

「ひろがる町工場」

高崎ART製造PROJECTカロエ 代表 山崎将臣



そんな猛烈に暑い夏も8月になり、花火大会や盆踊り大会など笛や太鼓の音が夜な夜な聞こえてくるたのしい時期になりました。

方月も前から準備してきた実行委員や各町内の山車や神輿が街をにぎわす様子に「ハレの日」という言葉の意味を心で感じることができました。今年も2日間で約7万人が、この先もきく理由で参加はできません。今年も2日間で約7万人が、この先もきく理由で参加はできません。

人という多くの方が来場した地元の夏祭りです。物人という立場では参加はしておらず、各所の催し元々、地元のお祭りに

第7回

ハレでひろがる

私ので元高崎市でも「弊溢れるハレの日、未営をしております。」

た私が、こうした機会

も大きく影響を与えています。を教えてくれた機会です。

うだるような暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。群馬県の夏は本当に暑いですね。大人になって暑さに弱くなったのかと思っていたのですが、どうやらそういうことでもないようです。我々の体調だけでなく地球の環境

事のお手伝いや清掃や運を周の方からいただきたい。日本「まつり」にて、企業が活ければ地域な寄り道も人生を広げてくれる大事なことだと思

企業と地域は唇齒輔車た。物見遊山（ものみゆさ）かも知れませんがこのいった本業以上に大変な寄り道も人生を広げてくれる大事なことだと思

火や、この日のために何

10人こそこの町工場に、30半ばまで気が付き精密板金・プレス・鋳

精密板金・プレス・鋳



2015高崎まつりの達磨神輿を囲んで